

令和4年度 第2回委員会議事録

- 日時 : 令和4年11月30日(水) 18時~19時
■場所 : 根岸地区センター 中会議室
■出席者 : 横田委員長、宮澤副委員長、小川副委員長 他9名
欠席5名

磯子区役所地域振興課 江場係長
澤館長、中矢副館長、佐藤副館長(記責)

開会の言葉 宮澤副委員長
委員長挨拶 横田委員長

- 議事 1. 令和4年度上半期事業報告について
- ① 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について
カラオケ・シャワー室の再開、ロビーdeコンサート、卓球大会、バスケット大会、ねぎしフェスタ他の再開
 - ② 利用料金収入状況について
昨年度に比べ、利用者数増加に伴い利用料金収入増
 - ③ 入館者利用状況について
昨年度に比べ、利用者数は増加し、午前の利用が多く夜間、午後と続く
部屋別利用率では体育室は90%を超えるが料理室、和室が低迷している。
 - ④ 自主事業、ワンパクホリデー事業について
3年ぶりのねぎしフェスタ、卓球大会、バスケット大会等開催
2. 令和4年度下半期事業計画について
- ① 自主事業、ワンパクホリデー事業(案)について
中止となった事業もあるが料理、工芸などの新規事業への取組
 - ② ねぎしフェスタの開催について
コロナ禍の為発表の機会が減った根岸中学生にとって、3年生最後の合唱の発表の場となり、よい機会提供となった。
また作品展を受け、手芸サークルへの新規会員追加があった。
子供たちのイベント(ヨーヨー釣り、ボッチャ等のゲーム、鉄道模型運転体験)等大変好評であった。
3. その他報告事項
- ① 苦情対応・ご意見状況報告
今回は子供達からの意見が主体となる。
 - ② 男子トイレへのサンタリーボックスの試行的設置について
神奈川県、横浜市の対応方針が出され、横浜市から地区センターへの設置の検討のため、区内地区センターでは根岸地区センターのみで試行的に設置することとなった。9月27日に設置して以来、1回だけ一般ごみの廃棄があったが、尿漏れパッド等が廃棄されたことはない。
 - ③ 利用予約システム導入について
予約の利便性向上のため、パソコン・スマートフォンから予約できるシステムを構築する。市内地区センターにおいては、約80%でインターネットによる予約システムを導入している。磯子区役所には、インターネットによる予約システムの導入要望が市

民からも寄せられており、区役所としても早期導入を望んでいる。利用者への広報、スタッフ職員への研修等、導入にはそれ相応の時間を要することから、導入予定時期は現時点においては未定であるが、令和5年度中の導入を目指す。なお、インターネットを利用出来ないご高齢の方々にとって、不公平とならない様に利用予約システムを導入してもこれまでどおり予約が出来るように、対応する予定。
特に異議はなく、今後進めていくことが了承された。利用者に適宜わかりやすい説明や広報をしていく。

4. その他

- ① 宮澤副委員長より
新予約システムで架空団体による予約での混乱を危惧。
これまで無かった対面による利用者登録が事前に必要となり、架空団体登録は排除できると考えている。年1回、活動実績の確認が必要となる運用も検討している。(澤)
- ② 川村委員より
インターネットによる予約が行い易いことから、駐車場のある根岸地区センターに遠方(区外)からの利用が増え、駐車しにくくならないか、また地元の間人が利用しづらくなるか。駐車場の利用ルールとして、1団体1台を原則としており、システム導入後もルールの変更予定はない。(澤)
利用率が上がり運営収入が増えることにつながり良いことだが、地域の人たちが利用できる優先策があっても良いのではないか。(横田)
ご意見として、システム導入の検討の一助としたい。(澤)
磯子区から収入を上げるように指示があるのか。
そういったものは無い。(澤)
- ③ 古澤委員より
磯子区の予約システム導入が横浜市で一番遅くなったのはなぜか。
区としては施設の指定管理者に判断を任せているが、磯子区ではそれまで利用者の要望があまり無かったからではないかと考える。(江場)
- ④ 白倉副校長(山岸委員代行)より
地域の皆さんの話が聞けて貴重な体験であった。

閉会の言葉 小川副委員長